

防災産業クラスター形成事業

～ 新潟を防災産業の拠点に！ ～

本日のポイント

1. 事業概要

2. プロジェクトの事例紹介

3. 『にいがた防災ステーション』のご案内

本日のポイント

1. 事業概要

2. プロジェクトの事例紹介

3. 『にいがた防災ステーション』のご案内

事業概要

知見・技術が蓄積



出所：新潟県ホームページ（撮影：東京消防庁航空隊）



出所：新潟県防災企画課

事業概要

産学官連携による
ビジネス創出



事業概要



防災産業の拠点化



“新潟モデル”の確立と、新しい価値の発信

事業概要

「防災産業クラスター」プラットフォーム設立式



プラットフォーム設置



国機関との連携

- ・更なるネットワーク形成
- ・イノベーションの創出

新潟県「防災産業クラスター形成事業」

優位性と地位を 確立

3～5年目

継続的な価値提供

産学官連携の
プロジェクト組成

海外展開

- ・ **ビジネスミッション**形成
- ・ 国際会議、展示会等の誘致

国内展開

- ・ **新潟モデル**の標準化
- ・ 防災関連の**産業集積**

新たな ビジネス創出

2～3年目

食の
がトライン

スマート
サプライ
E C

冬期道路
管理業務
効率化

高齢者支援
ビジネス

災害時の
食の検討

e t c

連携の 枠組づくり

1～2年目

R3年度

「防災産業クラスター」プラットフォーム
～ にいがた防災ステーション ～

本日のポイント

1. 事業概要

2. ビジネスプロジェクトの事例紹介

3. 『にいがた防災ステーション』のご案内

災害時の**食**の備えに関するガイドライン
(新潟モデル)
市町村活用資料編

プロジェクト事例① 食のガイドライン

【特色】

- 災害時に食で困る人を少しでも減らせるように、という思いで作成
- 市町村の防災担当者（健康づくり担当者）を主なターゲットとして作成
- 地震、水害等の災害が多発した新潟県の経験に基づく先進事例を集約し、システム化
- 経済産業省の委託（補助）を受け、食品メーカー、災害支援組織、国、県、市町村等の担当者が議論し、その意見を集約

【内容】

- 1 市町村の食料備蓄の日安
- 2 備蓄のための具体的提案
 - (1) 推奨する調達方法
日本災害食、おもいやり災害食の調達、スマートサプライECの活用等
 - (2) 備蓄のメニュー
一般向け及び要配慮者向けの食品備蓄の標準メニューを掲載
 - (3) 備蓄品の管理
ローリングストックの具体的事例を掲載
- 3 平時における事前準備
連携体制の構築、事前訓練の重要性を記載
- 4 発災時の対応
【参考】市町村アンケート結果、魚沼市のローリングストックの具体的実践事例等を掲載

【提供】

コメリ災害対策センターと災害支援協定を締結している市町村等全国の約1,000市町村に冊子を発送

【ダウンロード】

一般社団法人健康ビジネス協議会ホームページ(<https://kenbikyuu.jp/10980/>)からダウンロード可能

【作成までの過程】

研究会ワークショップの様子 (2021. 9. 29)



シンポジウム、災害食展示の様子 (2022. 01. 12)



プロジェクト事例① 食のガイドライン

【冊子表紙】

令和3年度経済産業省
地域新成長産業創出促進事業費補助金
(地域産業デジタル化支援事業) 交付事業

災害時の食の備えに関するガイドライン

(新潟モデル)

市町村活用資料編

令和4年3月

一般社団法人健康ビジネス協議会

災害時の「食」と「水」に関する新潟モデル構築事業

プロジェクト事例① 食のガイドライン

【市町村活用資料編 抜粋】

3 備蓄のための具体的提案

(1) 推奨する調達方法

① 日本災害食認証・おもいやり災害食認証商品の調達

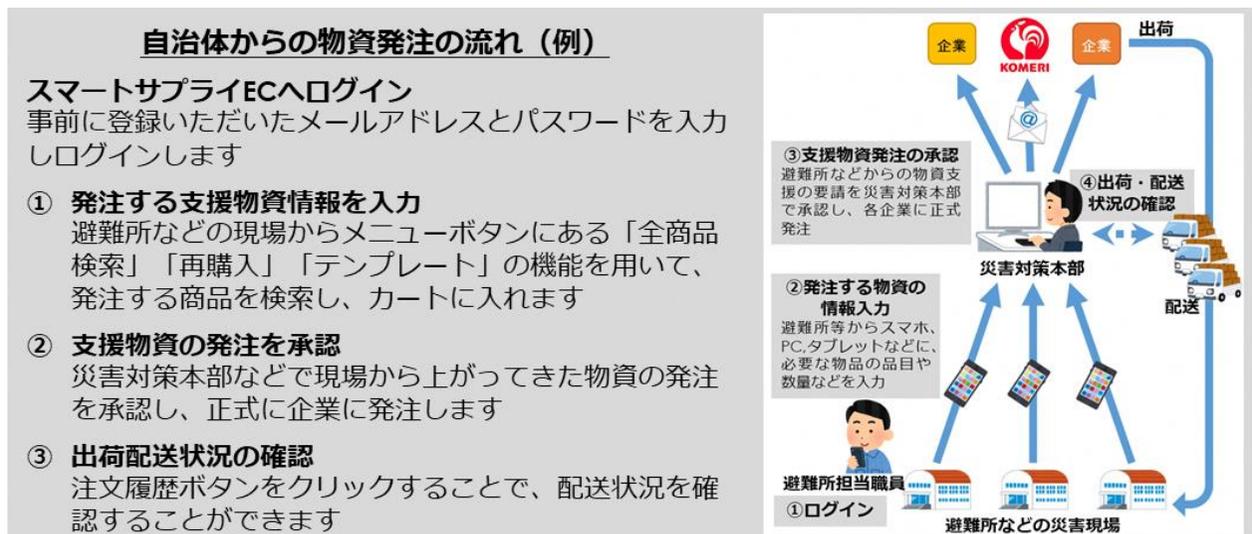
日本災害食及びおもいやり災害食認証商品のご紹介

【主食】		アレルギー対応	災害食認証	商品写真	
・ アルファ米	尾西食品(株)	尾西のアレルギー対応五目ごはん	○		
	(有)エコ・ライス新潟	勝太のわかめごはん	○		
・ おかゆ	亀田製菓(株)	200gふっくらおかゆ	○		
	ホリカフーズ(株)	レスキューフーズおかゆ	○		
・ 缶パン等	(株)ブルボン	缶入りカンパン	○		
【副食】		アレルギー対応	災害食認証	商品写真	
	(株)堀川	卵・小麦・乳を使用していないおもいやりおでん	○		
	ホリカフーズ(株)	レスキューフーズ一食ボックスカレーライス	○		

②スマートサプライECによる備蓄品の調達

スマートサプライECは、オンラインショップで買い物をするような感覚で、簡単に物資の購入ができるだけでなく、避難所や災害ボランティアセンターといった場所ごとに必要な物資がまとめられている「プレート機能」を使うことにより、災害経験のない自治体職員でも、簡単に適切な物資の購入を行うことが可能になります。

このプレートには、「食品備蓄」のメニューとして、本冊子に記載されている「標準的なメニュー」のプレートも作成予定であり、要配慮者向けの食品も簡単に発注することが可能です。



スマートサプライEC操作画面 (例) -プレート-

※ プレート機能；支援物資を注文したいシチュエーションのプレート（避難所居住空間等）を選択し、避難者数などを入力することで、過去の災害現場の経験等に基づいて必要と考えられる物資（品目・数量）を発注することが可能です。

全商品 再購入 **プレート** 承認

注文履歴ボタン メッセージボタン カートボタン

プレート
プレートを利用して一括で発注

メニューボタン
注文履歴ボタン
メッセージボタン
カートボタン

避難所 電気・照明関係
避難所 居住空間
避難所 洗濯用品

プレート
シチュエーションに合った適切な支援物資を容易に選択することができます。

一括でカ... 一括でカートに入れる... 一括でカートに入れる...

(3) 備蓄のメニュー

①標準的な備蓄

【要配慮者向け備蓄の例】

イ 高齢者向け

	1日目	1ケース 当り食数	エネルギー — kcal	たんぱく 質 g	賞味 期間	アレルギー 一対応
朝食	・ふっくら梅がゆ (亀田製菓(株))	24個	101	1.6	3年	○
	・あごだしカレースープ (社会福祉法人つかさ会・ノーブル)	20個	162	3.3	2年	
	干し芋 ゆみか (株)田中建設	12袋	242	3.1	1年	
昼食	・レスキューフーズ おかゆ (株)ホリカフーズ	24個	67	1.2	3年 6月	○
	・なめらか定食 チキンのトマトソ ース煮(株)ホリカフーズ	12個	200	10.1	1年	
	・やまチョコ (大東カカオ(株))		279	3.9	1年	
夕食	・ふっくらおかゆ (亀田製菓(株))	24個	104	1.4	3年	○
	・おもしろおでん (株)堀川	10個	125	13.2	2年	○
	・備蓄用栄養補給ライフスープ (株)ベジタルアドバンス	70個	46	0.4	5年	○



(1日分 1,387kcal、たんぱく質 34.9g、食塩相当量 8.5g)

(4) 備蓄品の管理

①ローリングストックの具体的事例

コラム【魚沼市におけるローリングストックについて】

備蓄のための食品は、これまで賞味期間の長さが求められてきましたが、要配慮者向けの食品は、賞味期間が1年～1.5年程度のため、備蓄には適していないと判断されるという課題がありました。

しかし、家庭備蓄にローリングストックという消費しながら備蓄する方法が推奨されるようになり、賞味期間が短い食品でも災害時に役立つことが分かってきました。

自治体でも同様で、例えば魚沼市では、ローリングストックが推奨される以前から、保育園、子育て支援センター、高齢者施設、地区組織、市立病院等と連携しながら、自ら備蓄している食料品のローリングストックを実施し、その後も継続して取り組んでいます。

このことは、中越地震の被災教訓を防災対策に活かした事例として高く評価されています。

(1) 連携体制の構築

①防災部局と健康づくり部局(行政栄養士等)との連携

災害時の要配慮者や長期避難生活者対策、あるいは平常時のローリングストック等を考える場合に、防災部局と健康づくり部局、特に行政栄養士等との連携により、内容が格段に充実します。

しかし、新潟県内の市町村アンケートによれば、健康づくり部局との協議を行っている市町村は、32%にすぎません。

魚沼市やB市では、防災部局と健康づくり部局との連携強化により、効果的に要配慮者向けを含めた備蓄食品の管理を行っています。

まだ、連携を始めていない市町村では、まずは対話を実施し、双方の認識を共有するところから始めてはいかががでしょうか。

【参考】2 新潟県内市町村の備蓄の状況

「要配慮者向け食料備蓄に関するアンケート」集計結果

2 要配慮者向け食料備蓄の有無

【参考】全国平均
 おかゆ 28.2%、
 食物アレルギー対応食品 20.9%
 粉ミルク 30.8%

		あり		なし	
1 要介護者用食品	おかゆ	21	84%	4	16%
	雑炊等	6	24%	19	76%
	そしゃく困難者用副食	4	16%	21	84%
	硬さ調整食品	4	16%	21	84%
	便秘等対応食品	1	4%	24	96%
2 腎疾患患者用食品	腎臓病用主食	5	20%	20	80%
	腎臓病用副食	3	12%	22	88%
3 食物アレルギー対応食品		17	68%	8	32%
4 乳幼児対応食品	粉ミルク	15	60%	10	40%
	液体ミルク	9	36%	16	64%
	ベビーフード	6	24%	19	76%
その他の要配慮者向け食品		4	16%	21	84%

つながって、備える
スマートサプライEC

あなたの市町村の
支援物資供給業務をアップデート

<https://ec.smart-supply.org/>

スマートサプライEC開発コンソーシアム

NPO法人コメリ災害対策センター

公益社団法人中越防災安全推進機構

一般社団法人Smart Supply Vision

スマートサプライEC開発の背景

災害支援物資発注における課題

自治体側

企業側

何をどれだけ発注したらよい？

発注が来ない…

どこの企業に発注したら良い？

電話やFAXでの受注や
データ入力に人手がかかる

発注のための人手がかかって大変

発注した物資はもう届いた？
今どこにある？

自治体からの問合せに一つ一つ
対応するのが大変。

これまで何をどれだけ発注
した？データどこ？

返品対応などをしなければ
ならない

こんなもの頼んだっけ？
支払いどうする？

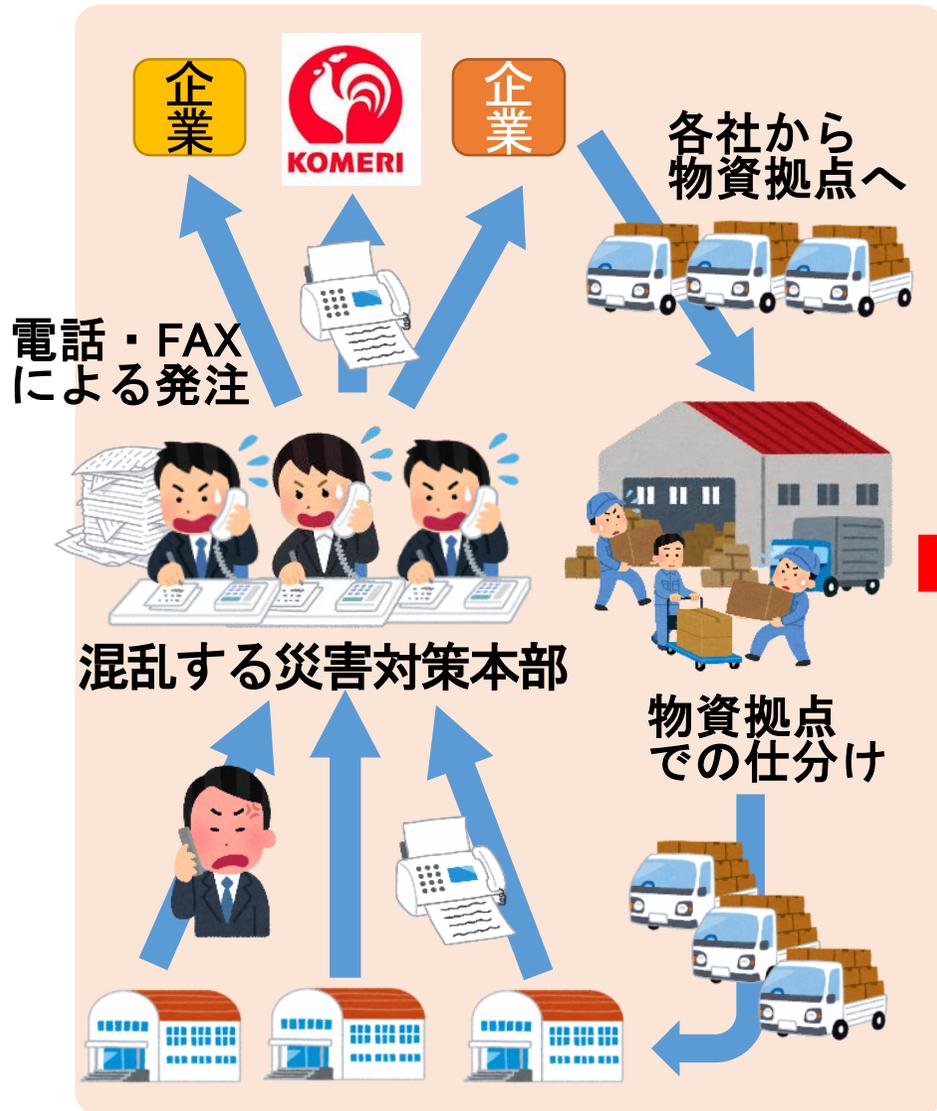
発送した商品の授受の確認が
できず、清算トラブルに…



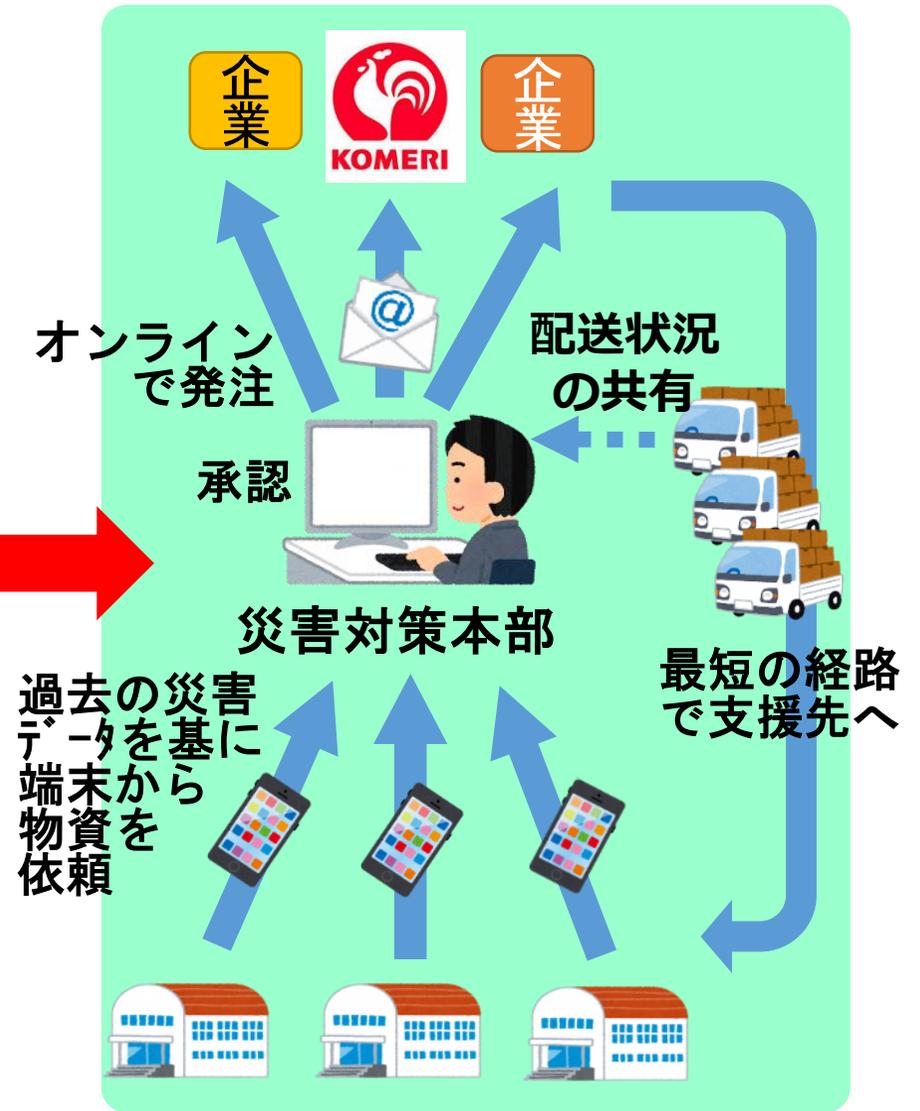
動画は下記URLよりご覧ください。

<https://youtu.be/EEQ5l1-gHhQ>

災害時の物資調達の新たなカタチ スマートサプライEC



現状の流れ



私達の目指す流れ

自治体向け スマートサプライECプラン

- いざと言うときにすぐに使える「無償版」
- 災害時により効果的に活用できる「有償版」
- より備えを高めるための「オプション機能」

全国58自治体
(有償3自治体、無償55自治体)
が利用中

スマートサプライECへの協力企業（有償）も募集中です。

本日のポイント

1. 事業概要

2. ビジネスプロジェクトの事例紹介

3. 『にいがた防災ステーション』のご案内

プラットフォーム「にいがた防災ステーション」のご案内

【機能】

防災に関する“資源”が集まり
イノベーションを生む“防災”の総合基地

ネットワーク形成の場づくり

新たな研究開発やビジネスの創出

拠点としての価値提供



“新潟モデル”の確立と、新しい価値の発信

URL

NIIGATABOUSAI.JP

